

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	鋼コンクリート接合部設計指針作成小委員会	主 査 名：西村泰志 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 鋼コンクリート合成構造運営委員会	委員長名：中島正愛 主 査 名：福元敏之
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仮称『鋼コンクリート合成構造接合部設計指針(案)』原案作成および作成原案について運営委員会および構造委員会の査読を受け、原案の充実につとめる。(2009 年度) ・ 仮称『鋼コンクリート合成構造接合部設計指針(案)』の出版および講習会の実施 (2010 年度) 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし	
	主査：西村泰志 (大阪工業大学) 幹事：宮内靖昌 (竹中工務店) 委員：飯塚信一 (西松建設), 内田和弘 (フジタ), 金本清臣 (清水建設), 北野敦則 (北海道大学), 澤本佳和 (鹿島建設), 鈴木英之 (安藤建設), 筒井茂行 (日本設計), 中原浩之 (九州大学), 福原武史 (竹中工務店), 馬場 望 (大阪工業大学), 森 貴久 (大和ハウス工業)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://www.kobe-u.ac.jp/scs/AIJ-SCCS/Subcommittees-j.html

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『鋼コンクリート接合部の応力伝達と抵抗機構』
講習会	1. 講習会「鉄骨部材と鉄筋コンクリート部材が結合される接合部の設計法」 参加者数：東京 139 名、大阪 66 名
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 運営委員会および構造委員会の査読を受け『鋼コンクリート接合部の応力伝達と抵抗機構』を刊行 2. 「鉄骨部材と鉄筋コンクリート部材が結合される接合部の設計法」と題して東京(2月28日開催)および大阪(3月4日開催)で講習会の開催。 当初、各種構造を包含した『鋼コンクリート合成構造接合部設計指針』の作成を意図していたが、作成に当たって、接合部によって研究資料の整っているものとそうでないものがあり、指針作成に至らなかった。しかしながら、指針作成のための第一歩となったと確信する。
委員会活動の問題点・課題	将来、『鋼コンクリート合成構造接合部設計指針』が作成されることを期待したい。